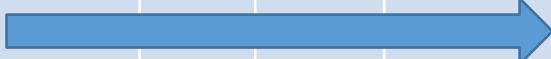


# レゴラフェニブ療法（スチバーガ®）

	day1	8	15	21	28
レゴラフェニブ 160mg/日 1日1回経口内服 21日内服7日休薬					

高脂肪食との併用を避けるため、  
用法は朝食後とすることが多い

## • 副作用

肝機能障害、手足症候群、高血圧、下痢、食欲不振、嘔声、出血傾向など

※当院では、1クール目は手足症候群、肝機能障害のモニタリングのため入院対応とし、初回用量は減量して開始することが多い。

# レゴラフェニブによる手足症候群

- 発現時期：投与初期に発現、その後落ち着く傾向あり。
- 症状：限局性の紅斑から始まり、疼痛、亀裂が発現し、重篤となると水疱、膿疱が形成されることもある。  
※カペシタピンの手足症候群と違い、圧力がかかる箇所に集中
- 対処：保湿剤を予防的に塗布、痛みが出たら  
ジフルプレドナート軟膏塗布、当院連絡指導。

